



Japan Sesame Association

講習年月日 2020年 11月 19日

氏名(所属先) ロンの家

高橋 誠

本日の研修を受けて、学校を卒業後に約30年間はエンジニアとして働き、 $1+1=2$ の生活をしていました、始めてこの仕事をすると(福祉) $1+1=2$ ではなく、 $1+1=1001$ にも $1+1=-1001$ にもなる事を知り、さらに研修を受けると胡麻も同じとの感想を受け、

ごまっ子研修で、ごまの味が変わる事で、新しい世界を知る事が出来た思い、60代になっても新しい世界を見る事、知る事の大切な事を勉強出来る事が出来て感謝いたします。

さらに、ごまっ子する時に穏やかな心になると、やさしい口になる事も知っていたら、人によって味が変わる事も知らせていたらいい気持ちも、新たに仕事をさせていたらいい。



Japan Sesame Association

講習年月日 2020 年 11 月 19 日

氏名(所属先)

竹井 美央

今回初めて金ごまをつきました。同じごまでもつく人によって
味や色や匂い、おまじないを唱えるとさらに変化があり
こんなに違うのかと驚きました。つく時以外でも所作の
ひとつひとつに心を込めて行けりことで、お客様にも気持ちが
届く、ということにも確信が持てました。
講座の中での「幸せのサイクル」のお話を聴いて、「お金と
幸せどちらが大事かいだろうか」という問いも、「幸せの種を
まくことで結果としてお金がほまる」深塚社長の考え方に
大変共感致しました。人や世界の幸せや愛を考えて
(そこだけを考えると)仕事をしていくように心がけ
ねばと強く思いました。愛や平和について深く
考えさせられました。セサミマイスターを取り、日々の
仕事や周囲のおはさんへ感謝を忘れず、ごまの素晴ら
しさを広めていきたいです。

*講習会に参加して (講習会の感想や思いを記載してください。)



Japan Sesame Association

講習年月日 R 2 年 11 月 19 日

氏名(所属先)

服部 耕 (ロンの家)

今年度の講習ありがとうございました。

頭ではよく、100年代、なぜ物質が豊かなのに、心は豊かに
なりづらい時代なのか、というようなことが、しっくりくるお話
だと感じました。

終了後の感想でも書きせよといふいただきましたが、今回は
特に「リアカーを外す」、自分を浄化する、その方法も含め、
大変興味深く、「なるほど」と思った所でした。自分の悔い、
他人の言動、自分は「許す」ということであり、自分が自分を
好きにならなければ、誉められなければ「誰か...」というような事を
最近考えていたが、「どうかあなたが幸せに...」「手を
広げろ...」はリアカーを外すより浄化だね~と思いました。

「徳香徳味」など新しい発想も含め、どんどんと進化
する内容も含め、とても楽しく講習を受けることができました。
「謙虚」「感謝」「世界平和」の精神で、これからの
福祉や、胡麻の仕事に関わっていきたいと思っております。

*講習会に参加して (講習会の感想や思いを記載してください。)



Japan Sesame Association

講習年月日 R2 年 11 月 19 日
氏名(所属先)

近藤 亜香音

講習会ありがとうございました。コロナウィルスの影響で色々と制限が、
出てしまったと思いきや久しぶりにお会いでき嬉しかったです。

前回とはまた一段階変わったお話しとても楽しかったです。特に、
自分自身で除霊ができる話や、人はネガティブなものを引きずってしまう
という話に共感や自分を見直すなければ...と思っていました。誰かと
何かあった時こそ相手の幸せを願えば、気持ちや楽になれるというお話し
を聞いて、バに余裕がない時にそこまで相手のことを想えるということや
本当にすごいなと思っていました。私はネガティブに受け取ってしまうことがとても
多いので、気持ちに重りがついて時こそポジティブに成長していこうと思い
ました。そこまで強くはなれないと思いますが...

食欲も腹8分でおさえ、もっと自分を好きになれるように、
これからがんばっていきなさいと思います。

ありがとうございました。

*講習会に参加して (講習会の感想や思いを記載してください。)



Japan Sesame Association

講習年月日 令和2年 11月 19日

氏名(所属先) 〃

馬土飛真(特定非営利活動法人のこゝろの家福祉会)

今回、約1年半ぶりに講習と実習を受け、自分が今の仕事に向き合うことが出来ているのかを考えました。ご利用者と外出をすること、話をし楽しむことが出来る様にするには自分自身も好きだと思い、仕事として愛することが出来ていると思いました。しかし今のコロナウィルスの現状で事業内容を変えなければならぬかもしれないと頭では理解し、その為にどうしたら良いのかを考えている中で、自分には迷いがあるのではなかったかと思いました。移動費の支援が好きだから続けていくことが出来ているのに、他の支援になっても変わらない気持ちでいることが出来るのか、嫌になったりはしないだろうかと思っていました。でも講習の中で「人を幸せにしなければ自分が幸せに出来ない」という言葉を聞き、今の自分の考え方は自分が仕事を好きだから続けているだけで人を幸せにしようとは出来ていないと思いました。例え仕事の内容が変わった

*講習会に参加して (講習会の感想や思いを記載してください。)

真に結 くり

からといって利用者と楽しませ幸せにするに考えれば、
自ずと自分も幸せになれるのかもしれないと思いました。
まだ迷いが無くったという言葉ではありませんが、
講習を通じて一歩前へ進むことが出来た様子
気がします。

実習ではかなり久しぶりに胡麻をつき糸虫糞に
「ああ...つくの楽しいな...」と思いました。
自覚への導きはトイレに何枚も見貼っても大丈夫。
そのかき聞くのを忘れてしまいました。また次回の
講習の楽しみにしておきたいと思います。

ありがとうございました！